

第67回(公社)全日本鍼灸学会学術大会

健康・長寿を支える鍼灸学 — 新たなるエビデンスとナラティブへの挑戦 —

大会会頭 | 荻原俊男(森ノ宮医療大学 学長) 実行委員長 | 尾崎朋文(全日本鍼灸学会 理事・近畿支部長)

会期 | 2018年6月2日(土)・3日(日)

会場 | ハイアットリージェンシー大阪・森ノ宮医療大学

事前参加
登録期限

平成30年

4/27迄
金曜日

会頭講演

「超高齢社会における高齢者医療の課題」 森ノ宮医療大学 学長 荻原 俊男

特別講演

1 「ホスピスケアのこころ」
淀川キリスト病院グループ 理事長 柏木 哲夫

2 「鍼灸は医学である—医学概論の遡及的考察—」
京都大学人文科学研究所 教授 武田 時昌

基調講演

「医療におけるナラティブとエビデンスの統合的活用—実践と研究の観点から—」
立命館大学 特別招聘教授 齊藤 清二

教育講演

「都市部住民コホート研究から見た循環器疾患予防」
国立循環器病研究センター予防健診部 部長 宮本 恵宏

シンポジウム

「EBM・NBMと鍼灸」 「地域・自治体の健康政策に対する鍼灸の役割とエビデンスの構築」
「新たな未来を築く“あはき教育”の新展開に向けて」 「慢性閉塞性肺疾患(COPD)の診察に必要な知識」

大阪大会企画

6月2日(土)17:00～ セイリン(株)イブニングセミナー

若手のスキルアップセミナー「肌美抄」
鍼灸Meridian烏丸 副院長 郡 佳奈

「未定」 講師:中根 一

実技セッション

「小児鍼灸」「スポーツ鍼灸」「女性鍼灸」「高齢者鍼灸(慢性痛)・(認知症)」
「難病鍼灸(ジストニア)」 「在宅鍼灸」ほか

スポーツ委員会

「2020年東京オリンピック・パラリンピックを通過点としたスポーツ鍼灸の再構築—スポーツ鍼灸を通じた社会貢献—」

ここまでわかった鍼灸医学

「慢性痛治療に関する新たな展開 各領域におけるエビデンスと取り組み」

学生セミナー 「頸肩四肢症状」

学術部セミナー 「これからの鍼灸研究のあり方—慢性痛を題材に—」

ISO関連(JLOM関連委員会)

安全性委員会ワークショップ

一般演題 280題、ランチョンセミナー、イブニングセミナーほか

詳細については
大会ホームページを
ご覧ください

